

## 事例2

フリーキューアショーから



エピソード  
「自分たちでできる！」

## 遊びの相談（ゆり組）

女の子がプリキュア役、男の子が敵役（ヤラメーダ）になって、  
プリキュアショーをすることに決定！

ワクワクしている！  
遊んでみよう！

でも、中には…

プリキュアって見た  
ことないけど、  
何してるんだろう…



男の子たちは今、  
何がどうなってるの??



楽しんではいるけど…  
バラバラだ！  
ショーには程遠いかもな…

男女に分かれて決めてみよう！

# 男の子の話し合い

“ヤラメーダ”  
技の名前考案中…

「ガリガリハ」って  
いう名前はどうか？



紙に書いてくれる？

いいよ！  
オレが書く！！



じゃあ、ポーズは  
どうする？

それいいね！



自分たちで決めている！  
任せてみよう！！

# 女の子の話し合い

“プリキュア”  
登場シーン考案中…

何でショコラが先頭  
なんだろう…？

よくわからないな…

ねえ、変身のところ  
やってみない？

進めているけど…  
わかっていない友だ  
ちに気付いているか  
な？

順番に出てこない？  
私の次はマカロンね！

どうしてその順番なの？  
先生わからないから教え  
て？

先生わからないなら、  
男の子たちのほうに  
いってて！！

そうだよね！ショコラが  
先頭だもんね！





## 登場シーンをやってみると…

キュアショコラ♪

キュアホイップ♪  
どうして出てこないの！？  
次はマカロンでしょ？



オレたちはヤラメーダだ！

よくわからないな…  
え？私の出番なの？





やっぱり女の子はプリキュアを知らなくて、自分の役  
や順番がわからない子どももいる。  
みんながわかるように一つずつ確認をしていこう！



状況をみながら  
必要に応じて…

ちょっと待ってね！  
みんなにも相談をして決めてみたら  
どうかな？



みんな集合～！！  
〇〇くんが良いことを考えたみたいだよ！  
みんなで聞いてみようか！

座って相談する日が続くと…  
周りの先生たちからはこんな意見も…

- ・ 相談時間が長い？
- ・ もっと保育者がアイディアを出してもよいのでは？



でも…

保育者の考えを子どもたちに押し付けたくない！



時間がかかっても自分たちで解決していこうとする気持ちが続いている！！

**意見を整理しつつ見守ることを繰り返しながら…  
子どもの力を信じてとことん任せていこう！！**



# ストーリーが完成！

今がチャンスだ！



このままだと...  
やられてしまう…。



自分たちの力でここまで  
作っていけるのはすごいな…

## 1週間後のある日…

できたところをみんなに見せたいな！

先生、ステージでやりたい！！



自分たちも楽しんできたから、だんだん見せたくなる気持ちも分かる！

いいんじゃない！？  
みんなに相談してみたら？？

いいね！やろうぜ！！



どんどん進化してきてるし、  
同じ年長の子どもたちに見て  
もらったら次に活かせるところ  
に気付けるかもな

じゃあ、1回やってみようか！

披露後、お客さんからは…

面白かった！カッコよかった！！

次に活かせそうな部分が出ない…。先生たちにも聞いてみよう。

先生たちからは…

- みんなが同じ運動着だから、誰が敵か味方かわからない！
- 背中しか見えなかったところがあったよ！



## 振り返り

たのしい！！

第2話もやろう！

背中を見せてたって  
どういうこと??



やってみてどうだった？

明日は衣装を考えな  
きゃ！！

子どもたちの中では、  
もう次に向かっている。



# 翌日、さらにみんなが動き出した。

どんなところを…

- ・ ステージ上での細かい動き
- ・ 自分たちの立ち位置



昨日先生たちから言われたところ  
も子どもたちに考えさせよう！！



## 背中を見せている場面を確認

どうすればお客さんから見えるかな？

ステージの段に降りたら  
良いんじゃない…

それなら、背中じゃなく  
て顔が見えるね

ちょっと並んでみない？

これがいい！きまり！！



でもでも…奥の人たちの顔は見え  
やすくなったけど、手前の人たち  
は変わらないし…なんか違う！

横向きに向かい合うのが  
良さそうだよ

やってみようよ！

やってみてどう？

一度見てもらったことで、  
次に向かってみんなが動  
いている。

横並びを試している！

並ぶ順番まで決め始めた！

決めた順番で通し練習

違う並びも試行錯誤

戦いのクライマックスや  
エンディングシーンの相談



ストーリーが完成してからは、  
以前にも増して、子どもたち  
が同じ目的に向かっている！

**子どもたちの力を信じてとことん任せてきて良かった。**

自分の思いを伝えてみるって  
大事かもね。こんなにも同じ  
考えの人がいる。こんなにも  
違う考えの人がいる。

可能性は無限大

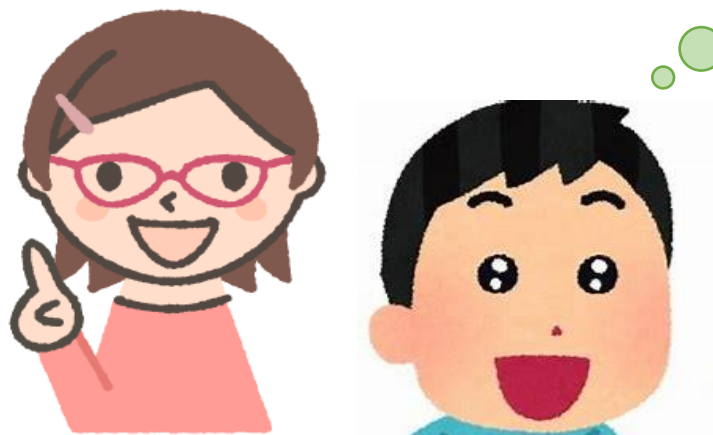


まとめ

恥ずかしかったり、  
経験が少なくて意見  
が出ない…

積極的な子が多いし、  
やりたいことがどん  
どん出てくる…

**保育者もアイデア  
を出していこう！**



**意見を整理しつつ、  
見守ってみよう！**

- ・ 子どものタイプや遊びの経験、進行状況によって、保育者も積極的に関わっていくのか、子どもに任せて見守るのかは変わっていく。
- ・ どちらかだけになるのではなく、どちらの要素も内包している。



「幼稚園」という環境の中で、様々なタイプの子ども達がいるように、保育者にも様々なタイプがいる



どんどん声を  
かけてみよう

子どもに  
任せてみよう

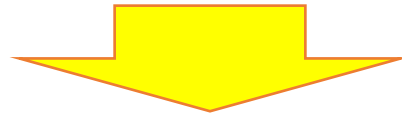


進めながら  
考えよう！

ちゃんと1つずつ  
確認していこう



**お互いに刺激を受け合い、一緒に考えていくことで、よりよい保育ができる**



**保育者同士の「対話」も大切！**